

大阪の 社会福祉

The social welfare
in OSAKA

2022.1

800

「大阪の社会福祉」
創刊800号を迎えました2
3
4
5

学生に、福祉の魅力を伝えたい

「福祉を学ぶ学生のための」

施設職員とのWEB懇談会

市・区社協の「活動紹介動画」公開中

「大阪の社会福祉」特集コーナーあれこれ

12

11

10



社会福祉 大阪市社会福祉協議会

http://www.osaka-sishakyo.jp



社会福祉法人
大阪市社会福祉協議会
はるよし

会長 宮川 晴美

令和
4年
年頭あいさつ

新年あけましておめでとうござい
ます。

皆さま方におかれましては、
お健やかに新年をお迎えのこと
と心からお慶び申し上げます。

さて、一昨年から、新型コロナ
ウイルス感染症拡大防止のため
緊急事態宣言等が断続的に発
出され、外出自粛要請や飲食店
等の営業制限により日常生活及
び経済活動は、厳しい状況が続
きました。昨年はワクチン接種
が本格化し、感染者数も大幅に
減少したものの、新たな変異株
（オミクロン株）が国内でも確
認されるなど、感染再拡大の懸
念はいまだ解消されていません。
このような状況のなか、本
会及び区社会福祉協議会では、
生活に困りごとを抱える方々に
対して、生活福祉資金の特例貸
付や住居確保給付金の相談受付
など、全職員で対応してまいり
ました。

また、地域においては、感染
対策を講じながら、食事サービ
スやふれあい喫茶、子育てサロ
ン活動などが徐々に再開されつ
つあります。コロナ禍において

も住民同士のつながりを絶やさ
ないため、「今できること」「こ
れからできること」を地域の皆
さまと共に考えてまいりました
が、今後も誰もが孤立すること
なく、つながり、支え合うこと
のできる地域づくりに向けた取
組みを一層進めてまいります。

本会は、第2期大阪市地域福
祉活動推進計画（令和3～5年
度）に基づき、住民が主体とな
り、地域の福祉課題を把握し、
つながりを絶やすことなく、と
もに暮らしを支え合う活動を進
めています。地域福祉推進の方
向性と活動の実践方法をより具
体的に示すとともに、私たち一
人ひとりが安心して暮らし続け
ることができる地域づくりに取
り組んでまいります。

本年も「一人ひとりの人権が
尊重されるやさしさとぬくもり
のある福祉によるまちづくり」
の実現に向け、各区社協と連携
を図り、役職員一同、広く市民
の皆さまに信頼される「社協」
をめざしてまいります所存ござい
ます。

年頭にあたり、各区・各地域
社会福祉協議会、民生委員・児
童委員、主任児童委員、社会福
祉施設、企業、NPOならびに
ボランティアの方々をはじめ、
市民の皆さまに一層のご支援・
ご協力をお願いいたしますとと
もに、皆さま方のご健勝とご多
幸をお祈り申し上げまして、新
年のごあいさついたします。

HB

1年間の児童虐待
の相談件数が20万人
を超えた。調査開始
から減ることなく、

毎年この数は増え続けている
▼その原因の一つに望まない
出産がある。こどもが生まれ
ることは、誰だってうれしい
ものだと思うのだが、そし
て、それを待ち望んでも叶え
られない人もいるのだが、妊
娠を知って途方に暮れている
人もいる▼産前・産後母子支
援事業というものが大阪市に
もできた。社会福祉士に助産
師、心理士などの専門職を配
置し、電話での相談から始
まって、病院の紹介、出産後
の生活の面倒まで見る▼待っ
ているだけではなく、どんど
ん町にも出ていく。例えば、
緊急を要する出産の場合な
ど、電話での要請に応じて、
産科病院に予約を入れ、初対
面の相談者と病院で待ち合わ
せ、出産にこぎつけたことも
あるのだとか▼最後の最後ま
で助けてと言えない人も多
く、本当に自立できるまでは、
家族のような存在になって、
望まない出産から母になる喜
びを得るまで支える▼孤立化
の進んだ社会にも、辛い思い
を抱えて出産する母親に寄り
添ってくれるところがある。
こどもを産む喜びを誰もが得
られる社会にしたい。（石）

707号 (H26.4)



▲震災復興応援イベント「3.11 from KANSAI 2014」

708号 (H26.6)



▲各区の独自性のある取組みを「特集コーナー」で連載(港区・地域福祉活動計画)

713号 (H26.10)



▲市民後見人の連携組織として「大阪市市民後見人連絡協議会」が発足

722号 (H27.7)



▲「2015認知症カフェのつどい」を開催

701号 (H25.10)



▲タブロイド判紙面からA4判2色刷りへリニューアル

719号 (H27.4)



▲各区のボランティアビューローが順次「ボランティア市民活動センター」へ(此花区)

大阪の社会福祉

創刊800号を迎えました

「大阪の社会福祉」は、本号で800号を迎えました。昭和25年3月に「大阪の社会事業」として創刊し、福祉広報誌としては全国的にみても70年以上の長きにわたり続いている歴史あるものです。平成25年9月に700号を発行後、翌701号からそれまでのタブロイド判紙面をA4判8ページ2色刷りへとリニューアルし、100号を数えます。本号では100号分の歴史を各号に掲載した写真でふりかえります。(12面に関連記事掲載)

728号 (H28.1)



▲初回となる地域福祉シンポジウム。以後、年1回を基本に開催しています

738号 (H28.11)



▲熊本地震を受けて職員による街頭募金活動を実施しました

743号 (H29.4)



▲大阪市ボランティアセンター開設30周年記念事業

748号 (H29.9)



▲民生委員制度創設100周年。鶴見区民児協が提案した「支えあう 住みよい社会 地域から」がスローガンに決定

726号 (H27.11)



▲本会では赤い羽根共同募金の街頭募金活動を平成16年から毎年続けています

733号 (H28.6)



▲被災地へのボランティアバスに中学・高校生も多数参加(西成区)

740号 (H29.1)



▲連載コーナー「世代をつなぐ地域活動者に聞く」の公開座談会

745号 (H29.6)



▲見守りに関する地域単位でのワークショップが数多く開催されました(西淀川区)



▲見守り声かけ訓練の一場面（中央区）



▲みんなで食べ、宿題もできるこども食堂（西成区）



▲「野菜づくりで生きがいづくり」男性シニア共同菜園ボランティア講座（鶴見区）



▲こども食堂などのこどもの居場所活動が市内に広がりました



▲平成30年7月豪雨災害では、被災地支援のために職員派遣や募金活動などをおこないました



▲6月に大阪府北部地震が発生。市・区社協では被害状況・ニーズを把握し、支援にあたりました



▲男性も参加しやすい居場所などいろいろな形の居場所が広がりました（旭区）



▲買い物の困りごとに対応する出張販売など、各区で生活支援サービスが創出されました（平野区）

786号 (R2.11)



▲男性のための体操教室（天王寺区）

779号 (R2.4)



▲新型コロナウイルス感染症の影響下での地域福祉活動の第一報。配食活動を継続（東成区）

791号 (R3.4)



▲コロナ禍の状況をふまえ「第2期 大阪市地域福祉活動計画」を策定

787号 (R2.12)



▲コロナ禍においても、活動について話し合う場を持ち続けました

795号 (R3.8)



▲コロナ禍で新しく立ち上げられたこども食堂（福島区）

794号 (R3.7)



▲オンラインで子育てサロンを開催（住吉区）

798号 (R3.11)



▲「設立70周年記念 大阪市社会福祉大会」

796号 (R3.9)



▲高校生が作成した絵手紙を高齢者施設へお届け（西淀川区）

令和4年 元旦



社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

会 長 宮川 晴美
副会長 清水 弘
永岡 正己
吉川 郁夫
倉光 慎二
前田 葉子



社会福祉法人 大阪市北区社会福祉協議会	会長 小玉 始
社会福祉法人 大阪市福島区社会福祉協議会	会長 矢山 英夫
社会福祉法人 大阪市中央区社会福祉協議会	会長 浦野 皖次
社会福祉法人 大阪市港区社会福祉協議会	会長 武智 虎義
社会福祉法人 大阪市天王寺区社会福祉協議会	会長 一本松三雪
社会福祉法人 大阪市西淀川区社会福祉協議会	会長 大垣 純一
社会福祉法人 大阪市東淀川区社会福祉協議会	会長 吉田 正則
社会福祉法人 大阪市生野区社会福祉協議会	会長 多田 龍弘
社会福祉法人 大阪市城東区社会福祉協議会	会長 高木 正博
社会福祉法人 大阪市阿倍野区社会福祉協議会	会長 永岡 正己
社会福祉法人 大阪市住吉区社会福祉協議会	会長 山下 保一
社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会	会長 林 幸男

社会福祉法人 大阪市都島区社会福祉協議会	会長 前田 起平
社会福祉法人 大阪市此花区社会福祉協議会	会長 宮川 晴美
社会福祉法人 大阪市西区社会福祉協議会	会長 笹倉 和忠
社会福祉法人 大阪市大正区社会福祉協議会	会長 川上 満
社会福祉法人 大阪市浪速区社会福祉協議会	会長 北口 武司
社会福祉法人 大阪市淀川区社会福祉協議会	会長 三田 和夫
社会福祉法人 大阪市東成区社会福祉協議会	会長 清水 弘
社会福祉法人 大阪市旭区社会福祉協議会	会長 宮本 正路
社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会	会長 中田 俊二
社会福祉法人 大阪市住之江区社会福祉協議会	会長 中野紀久雄
社会福祉法人 大阪市東住吉区社会福祉協議会	会長 川本 公夫
社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会	会長 越村 市二

支えあう 住みよい社会 地域から 大阪市民生委員児童委員協議会 会 長 吉 川 郁 夫 副会長 四 宮 政 利 副会長 一本松 三 雪 副会長 山 本 眞 路 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内 電 話 6 7 6 5 - 5 6 0 9 F A X 6 7 6 5 - 5 6 0 3		社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 会 長 井手之上 優美 副会長 大谷西口 宏子 副会長 大谷新田 桂 進 常務理事 〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54 電 話 6 7 6 2 - 9 4 7 1 F A X 6 7 6 4 - 5 3 7 4 http://www.osakafusyakyo.or.jp	
大阪市社会事業施設協議会 会 長 倉 光 愼 二 (大阪市地域福祉施設協議会) 副会長 中 西 裕 (大阪市児童福祉施設連盟) 副会長 近 藤 適 (大阪市保育連合会) 副会長 新 田 正 尚 (大阪市老人福祉施設連盟) 副会長 川 端 均 (大阪市生活保護施設連盟) 副会長 山 内 泰 典 (大阪市障害児・者施設連絡協議会) 【事務局】 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内 電 話 6 7 6 5 - 5 6 0 6 F A X 6 7 6 5 - 5 6 0 7		赤い羽根共同募金 社会福祉法人 大阪府共同募金会 会 長 多 田 龍 弘 〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54 大阪社会福祉指導センター 2階 電話 6762-8717 FAX 6762-8718 http://www.akaihane-osaka.or.jp	
一般財団法人 大阪市身体障害者団体協議会 会 長 手 嶋 勇 一 副会長 川 越 利 信 副会長 廣 田 しづえ 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内 電 話 6 7 6 5 - 5 6 3 6 F A X 6 7 6 5 - 7 4 0 7 http://shishinkyo.o.oo7.jp		公益社団法人 大阪市ひとり親家庭福祉連合会 会 長 北 玲 子 〒531-0071 大阪市北区中津1-4-10 大阪市立愛光会館内 電 話 6 3 7 1 - 7 1 4 6 F A X 6 3 7 1 - 6 7 2 2 https://www.hitoren-osaka.org	
一般社団法人 大阪市私立保育連盟 会 長 近 藤 適 会員一同 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内 電 話 6 7 6 1 - 1 1 7 1 http://o-shihoren.or.jp/		一般社団法人 大阪市老人福祉施設連盟 代表理事 仲 谷 善 弘 〒543-0021 天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内 電 話 6 7 6 5 - 3 6 1 1 F A X 6 7 6 5 - 3 6 1 2 https://www.sirouren.jp	
特定非営利活動法人 大阪市地域福祉施設協議会 会 長 倉 光 愼 二 会員一同 〒557-0004 西成区萩之茶屋2-9-2 わかき保育園内 電 話 6 6 3 3 - 2 9 6 5 F A X 6 6 3 3 - 2 9 7 0		大阪市障害児・者施設連絡協議会 会 長 山 内 泰 典 事務局 此花区障がい者基幹相談支援センター 風の輪 内 〒554-0021 大阪市此花区春日出北1-1-4-101 電 話 6 4 6 1 - 5 0 5 5 F A X 6 4 6 1 - 5 0 5 6	
障がいのある人が安心して心豊かにすごせるように 社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会 理事長 小 泉 いと子 役員・会員一同 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内 電 話 6 7 6 5 - 5 6 2 1 F A X 6 7 6 5 - 5 6 2 3		社会福祉法人 愛徳福祉会 大阪発達総合療育センター 理事長 鈴 木 恒 彦 南大阪小児リハビリテーション病院(保険医療機関) わかば(医療型障害児入所施設・短期入所事業) ふたば(児童発達支援センター・保育所等訪問支援事業) いぶき(特定相談支援事業・障害児相談支援事業) フェニックス(医療型障害児入所施設・療養介護事業・短期入所事業) なでしこ(生活介護事業・児童発達支援事業) 〒546-0035 大阪市東住吉区山坂5-11-21 電 話 6 6 9 9 - 8 7 3 1 F A X 6 6 9 9 - 8 1 3 4 訪問看護ステーション めぐみ (指定訪問看護事業) 電 話 6 6 9 9 - 8 8 5 5 F A X 6 6 9 9 - 8 8 5 6 ヘルパスステーション めぐみ (指定訪問介護事業) 電 話 7 5 0 6 - 9 2 2 3 F A X 6 6 9 9 - 8 8 5 6 〒546-0035 東住吉区山坂5-9-16 大阪発達総合療育センター あさしお診療所(保険医療機関) あさしお園(児童発達支援センター・保育所等訪問支援事業) ゆうなぎ園(児童発達支援センター・保育所等訪問支援事業) 〒552-0004 大阪市港区夕風2-5-3 電 話 6 5 7 4 - 2 5 2 1 F A X 6 5 7 4 - 2 5 2 4	

支え合い ともに生きていくために 社会福祉法人 NHK厚生文化事業団近畿支局 支局長 種 田 敦 志 〒540-0026 中央区内本町1-2-5 YSKビル8F 電 話 6 2 3 2 - 8 4 0 1 F A X 6 9 4 1 - 0 8 3 0	 社会福祉法人 大阪市障害者福祉・スポーツ協会 理事長 石 田 易 司 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12番10号 電 話 0 6 - 6 7 6 7 - 9 9 8 1 ◇運営事業所一覧◇ 大阪市長居障がい者スポーツセンター 大阪市舞洲障がい者スポーツセンター 大阪市更生療育センター ワークセンター中津 ワークセンター中授 ワークセンター千里 大阪市立此花作業指導所 ワークセンター粉浜 中津サテライトオフィス 大阪市立早川福祉会館 サテライト・オフィス平野 大阪市障がい者相談支援研修センター 大阪市職業指導センター 大阪市職業リハビリテーションセンター 大阪市障がい者就業・生活支援センター 大阪市発達障がい者支援センター [エルムおおさか]	
社会福祉法人 一 隅 苑 理事長 和 田 偉 夫 我孫子地域在宅サービスステーション ・デイサービスセンター ・ホームヘルプセンター ・ケアプランセンター ・総合相談窓口（ランチ） 〒558-0013 大阪市住吉区我孫子東1-4-37 電 話 4 7 0 0 - 1 0 0 0 F A X 4 7 0 0 - 1 0 0 9	社会福祉法人 今 川 学 園 理事長 魚 住 誠 一 〒546-0003 大阪市東住吉区今川3-5-8 電 話 6 7 1 3 - 6 1 0 6 保育所・隣保館・子どもの家・ キンダーハイム・大和川園・今川の里・ ふれあいホーム・ハーモニー・ ワークセンターいまがわ	社会福祉法人 海の子学園 理事長 間 口 敦 生 〒552-0015 港区池島3-7-18 電 話 6 5 7 1 - 1 0 0 0 F A X 6 5 7 3 - 9 1 0 2 児童養護施設 入舟寮 児童養護施設 池島寮 病後児保育室 げんきっこホーム
 社会福祉法人 大阪自彊館 理事長 川 端 均 〒557-0014 大阪市西成区天下茶屋1-3-17 電 話 6 6 5 9 - 8 1 8 1 F A X 6 6 5 2 - 2 2 1 8 http://www.ojk.or.jp	社会福祉法人 大阪重症心身障害児者を支える会 理事長 三 田 康 平 〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町2-23-11 電 話 6 6 2 2 - 3 7 5 9 F A X 6 6 2 2 - 3 7 6 9 E-mail center@sasaeru.or.jp	社会福祉法人 大阪福祉事業財団 理事長 茨 木 範 宏 常務理事 山 本 政 幸 常務理事 勝 原 祐 子 事務局長 桑 原 一 章 〒536-0001 大阪市城東区古市1-7-8 tel:06-6931-0098 fax:06-6933-1699 mail:since1948@zaidanosaka.or.jp HP:https://www.zaidanosaka.or.jp/
社会福祉法人 柿の木福祉の園 理事長 宮 川 ヒ サ 長居保育園 長居保育園乳児センター 長居子どもの家 長居西地域在宅サービスステーション ながいの里 居宅介護支援事業所 ながいの里 〒558-0004 大阪市住吉区長居東4-11-16 電話 6691-3669 FAX 6691-8292 http://www.kakinoki.or.jp	社会福祉法人 久栄会 理事長 岩 崎 久 直 〒544-0013 大阪市生野区巽中3-14-3 電 話 6 7 5 6 - 5 2 0 0 F A X 6 7 5 6 - 6 6 8 8 http://www.minori-en.com/	社会福祉法人 きれ福祉会 理事長 大久保 孝 障がい福祉サービス事業 就労継続支援B型事業所 ユーアンドアイ 居宅介護・重度訪問介護 サポートわっか 〒547-0025 平野区瓜破西1-8-45 電 話 6 7 9 9 - 5 1 1 2 F A X 6 7 9 9 - 5 1 1 3
社会福祉法人 高津学園 理事長 田 尻 達 朗 〒543-0017 天王寺区城南寺町1番10号 電 話 6 7 6 1 - 1 6 6 3 F A X 6 7 6 8 - 1 6 5 3 児童養護施設 高津学園 児童養護施設 報恩寮 障害児入所施設 法然寮 障害者支援施設 知恩寮（以上、天王寺区） 児童養護施設 信太学園（和泉市）	社会福祉法人 治 栄 会 理事長 大 森 秀 之 〒534-0027 大阪市都島区中野町5-10-70 電 話 4 2 5 3 - 8 0 5 5 F A X 4 2 5 3 - 8 0 6 6 https://www.jieikai.or.jp/	社会福祉法人 四 恩 学 園 理事長 中 西 裕 〒558-0011 大阪市住吉区荻田4-3-9 電話 6607-2220 FAX 6696-5347 ●乳児院・児童養護施設 ●幼児・乳児・夜間保育園 ●子どもの家（学童）・子育て支援センター ●地域密着型特別養護老人ホーム デイサービス・認知症デイサービス・ホームヘルプセンター 住吉区東地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・ 在宅介護支援センター http://shiongakuen.or.jp
社会福祉法人 四天王寺福祉事業団 理事長 瀧 藤 尊 淳 常務理事 塚 原 昭 人 常務理事 坂 本 峰 徳 〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1-11-18 電 話 6 7 7 1 - 7 9 7 1 F A X 6 7 7 1 - 8 9 6 1	社会福祉法人 晋栄福祉会 理事長 濱 田 和 則 〈鶴見区〉 茨田大宮ちどり 施設長 上東 恵子 〈都島区〉 東野田ちどり保育園 園 長 江川永里子 〈城東区〉 城東ちどり保育園 園 長 浅野 敦子 〈東成区〉 大阪市立東中本保育所 所 長 高田 幸代 〈大正区〉 大阪市立北恩加島保育所 所 長 西森 保子 〈北区〉 中之島ちどり保育園 園 長 小林 操 〈中央区〉 御堂筋本町ちどり保育園 園 長 高平 友子 〈福島区〉 新福島ちどり保育園 園 長 松本 行弘	社会福祉法人 しんもり福祉会 理事長 松 野 五 郎 平和の子保育園 平和の子どもの家 らっこデイサービスセンター 大阪市立両国保育所 〒535-0022 大阪市旭区新森7-1-5 電話06-6954-0524 FAX06-6954-1961 http://www.shinmori-fukushikai.or.jp heiwa-ko@vega.ocn.ne.jp

社会福祉法人 水仙福祉会 理事長 松村 寛 〒533-0004 大阪市東淀川区小松1-13-21 電話 6328-3786 FAX 6328-3788 E-mail honbu@suisen.or.jp http://www.suisen.or.jp/	社会福祉法人  誠意・信頼・感謝 スワンなになわ 理事長 樋口 恵光 認知症対応型通所介護 生活支援事業所 居宅介護支援事業所 児童デイサービス 有料老人ホーム 就労継続支援B型事業所 訪問介護 〒556-0026 大阪市浪速区浪速西2-11-6 電話 6562-0456 http://care-net.biz/27/swan/	社会福祉法人 聖家族の家 理事長 上利 久芳 〒546-0033 東住吉区南田辺4-5-2 電話 6699-7221 FAX 6699-7243 児童養護施設 聖家族の家 乳児院 聖母託児園 児童心理治療施設 児童院 E-mail holyfamily@luck.ocn.ne.jp
社会福祉法人 大念仏寺社会事業団 理事長 杉田 善久 〒547-0045 大阪市平野区平野上町1-7-3 電話 6791-5410 大念仏乳児院、ボ・ドーム大念仏、 ボ・ドーム、子どもの家「童夢」、 いちよう保育園、いちようベビーセンター、 ひらのドリーム園、南生野いちよう保育園、 ドレミ広場、タイガー・ダイヤモンドルーム	社会福祉法人  尚和会 なのはなこども園 理事長 張 はる江 〒534-0023 大阪市都島区都島南通1-9-1 電話 6921-6818 FAX 6921-6819	社会福祉法人 なみはや福祉会 理事長 竹本 榮 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内 電話 6761-3010 http://www.namihaya.or.jp
社会福祉法人 日本ライトハウス 理事長 橋本 照夫 〒538-0042 大阪市鶴見区今津中2-4-37 電話 6961-5521 FAX 6968-2059 http://www.lighthouse.or.jp/	社会福祉法人 博愛社 理事長 長野 泰信 〒532-0028 大阪市淀川区十三元今里3-1-72 電話 6301-0367 FAX 6301-5347 https://www.hakuaisha-welfare.net/	やさしさと思いやりのある介護 社会福祉法人  ビーナス福祉会 理事長 田村 文子 〒551-0003 大阪府大正区千島1-23-26 電話 6553-4800 FAX 6553-7771 http://www.venushome.jp/
 社会福祉法人 みおつくし福祉会 理事長 田丸 卓嗣 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内 電話 6765-5611 FAX 6765-5614 https://www.miotsukushi.or.jp/	 社会福祉法人 みなと寮 理事長 大西 豊美 〒586-0052 河内長野市河合寺423番1 電話 0721-62-3700 FAX 0721-62-3711 http://www.minatoryo.or.jp/	社会福祉法人 都島友の会 理事長 渡久地 歌子 〒534-0021 大阪市都島区都島本通3-4-3 電話 6921-0321 FAX 6924-2055 http://www.miyakojima.or.jp
 あふれる笑顔 社会福祉法人 優心会 理事長 垣谷 隆太 ・介護老人福祉施設 ・通所介護 ・短期入所生活介護 ・居宅介護支援事業 〒547-0014 大阪市平野区長吉川辺3丁目2番3号 TEL:06-6700-8000 FAX:06-6700-8400 http://yuushinkai.or.jp	公益社団法人 大阪社会福祉士会 会長 前川 阿紀子 副会長 矢島 一也 々々 中本 繁勝 々々 原 田 徹 〒542-0012 大阪市中央区谷町7-4-15 大阪府社会福祉会館内 電話 4304-2772 FAX 4304-2773 http://www.oacsw.or.jp	シルバーパワーで頑張ります 公益社団法人 大阪市シルバー人材センター 本部 城東区関目3-1-14 電話6931-0221 南部支部 天王寺区東高津町12-10 電話6765-6116 西部支部 西区立売堀4-10-18 電話6543-7011 北部支部 北区池田町1-50 電話6882-3830 訪問介護事業 城東区関目3-1-14 電話6180-1010 (本部事務所併設) http://www.osakasc.or.jp
 学校法人 田島学園(奈良東病院グループ) 近畿社会福祉専門学校 厚生労働大臣指定(介護福祉士養成校) 理事長 鉄村 俊夫 学校長 梶 豪司 〒534-0025 大阪市都島区片町1-5-13 大手前センチュリービル3階 電話 6136-1117 FAX 6136-1115 http://www.kinki-swc.ac.jp	印刷 × Web + α TOTAL COMMUNICATION 関西共同 株式会社 関西共同印刷所 http://www.kansai-kyodo.jp 大阪本社 〒531-0076 大阪市北区大淀中3丁目15-5 TEL 06-6453-3335(代) FAX 06-6452-4980 E-mail eigyo2@kansai-kyodo.co.jp	本年もよろしく お願いいたします

学生に、福祉の魅力を伝えたい

「福祉を学ぶ学生のための施設職員とのWEB懇談会」

大阪市社会事業施設協議会（経営委員会）、大阪市福祉人材養成連絡協議会、市社協は、三者共催事業として「福祉を学ぶ学生のための施設職員とのWEB懇談会」を、11月20日（土）に開催しました。

この企画は、社会福祉施設で人材確保と定着が課題となっていることを背景として、令和元年度から実施。コロナ禍の現在、福祉を学ぶ学生は従来どおりの体験学習や施設見学などが難しく、福祉の仕事のイメージを膨らませるための出会いの機会が限られています。こうした現状をふまえ、3回目となる今回は、さまざまな種類の施設職員と懇談する形式としました。

懇談会には、大学生・短期大学生24人、教員2人の計26人が参加。双方向のやりとりが生まれるよう、Zoomの投票機能を使ったアイスブレイクからスタート。各種別の施設の概要紹介を聞いた後、メインとなる「若手職員トークセッション」へ。児童養護施設、保育園、特別養護老人ホーム、救護施設、障がい者施設から各2人、計10人の施設職員と進行役の市社協

職員が配信会場（たかつガーデン会議室）でテーブルを囲みました。

まず「今の仕事に就いたきっかけ」として、自身の幼少期の体験や家族との関わりから芽生えた夢を叶えた人、実習先に就職した人、漠然としたイメージから進路選択した人など、十人十色の入口を語りました。「具体的な仕事内容・やりがい」では、誰を対象としたどんな仕事なのかを順次説明。チャット機能で質問を募り、指名した学生から直接質問する場面もあり、それに答える施設職員からの語りも熱を帯び、ともに福祉の仕事への気持ちが高めるひと時となりました。

終了後のアンケートでは、企画のよかった点（複数選択）とし

若手職員トークセッション出席者

※勤務年数は令和3年11月時点

・聖家族の家（東住吉区）	水谷 千菜さん	【9年目】
・報恩寮（天王寺区）	阪上 真一さん	【11年目】
・天宗東住吉園（東住吉区）	森下 幸弥さん	【8年目】
・大国保育園（浪速区）	西 理華さん	【10年目】
・加美北特別養護老人ホーム（平野区）	齋藤 愛さん	【9年目】
・特別養護老人ホームゆめあまみ（東住吉区）	橋本 彩乃さん	【5年目】
・救護施設 三徳寮（西成区）	樽井 将哉さん	【6年目】
・救護施設 三徳寮（西成区）	上田 悠花さん	【3年目】
・エフォール（東淀川区）	宝来 歩実さん	【4年目】
・スカイ・アンドロメダ（平野区）	小池 菜月さん	【1年目】

〈進行：市社協 地域福祉課 田淵〉



トークセッションの様子。会場後方では主催団体の関係者が視聴



参加した職員から「他分野の話を聞けて、自身の学びの機会にもなった」との声も

て「職員の話から魅力や雰囲気、実情が伝わった」（79%）がもっとも高く、「イメージし ていなかった分野も含めて話を聞けた」（63%）が続きました。自由記述では「福祉の仕事に就きたいと考えていたが、具体的な職種は決まっていなかったため、とても参考になった。コ

ロナ禍で制限されることが増えた中、どの施設でも利用者の方が楽しく生活できるように工夫されていることが印象的だった」「将来に向けて不安があったが、『学生時代にしておいた方がいいことは何か』という質問に答えてくださったことで、今できることを知れた」などの声がありました。

意が感じられて嬉しかった」「学生さんは将来をイメージするために、若手職員の声を聴きたいのだなと思った」と手応えを感じる意見を寄せました。

次月以降、本誌と大阪市社会事業施設協議会ホームページの連動企画として、懇談会に出席した施設職員の声を一問一答形式で紹介します。懇談会に参加した方も、参加できなかった方も、ぜひご覧ください。

市社協 市・区社協の「活動紹介動画」公開中

市社協では設立70周年を記念して、市・区社協の活動紹介動画を作成し公開しました。これは市・区社協の活動を広く知ってもらい、何かの時には社協を頼ってほしいという思いから、職員のリアルな姿を撮影し動画にしたもので、「ささえる」「ひろげる」「つなげる」の3つの視点を通じて、実際の活動の様子を紹介しています。

動画公開にあわせてオープンした市社協の

活動紹介動画はこちらから



[70周年記念特設ページ]



市社協YouTubeチャンネル

「YouTubeチャンネル」には同時に、ダイジェスト版、リクルート版も公開しています。親しみがあり、頼りがいのある存在として感じてもらえるよう、今後さまざまな場面でこれらの動画を活用し、市・区社協の周知に努めていきます。



見守りを希望された世帯を訪問したり



生活困窮者自立相談支援窓口と見守り相談室と



フードバンクの支援の輪



社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

風をよむ

ひきこもりの実態と求められる支援

大阪市立大学大学院 生活科学研究科 准教授 野村 恭代

2019年に内閣府から発表されたひきこもりの実態調査結果によると、40〜64歳で自宅に半年以上閉じこもっている「ひきこもり」の状態にある人は、全国で推計61万3千人にのぼる。そのうちの7割以上が男性で、ひきこもりの期間は7年以上が半数を占める。この数は15〜39歳の推計54万1千人を上回るもので、ここからひきこもりの高齢化、長期化というきわめて深刻な課題が浮かび上がってくる。

筆者が2015年度に実施した調査では、全世帯の2.6%の世帯にひきこもりの人がいることが明らかになった。内閣府の調査同様、40歳以上の男性が多い結果であった。40歳になってからひきこもるといふ人はほぼおらず、多くは10代、20代からひきこもりの状態にある。その期間が長ければ長いほど、社会と再びつながるまでには長い年月を要する。何れにしても、

早急なアプローチが必要であることに間違いはない。

家族もまた、ひきこもりの状態にある子どもや兄弟等がいる現実、精神的に追い詰められる場合が多く、そのためいわゆる「悪徳業者」を頼ってしまう世帯も少なくない。それだけ支援が行き届いていないという現実がある。

支援は、ひきこもりの状態にある本人にのみアプローチすればよいわけではなく、その人を含む世帯への支援が必要である。ひきこもりの状態にある人の多くは、社会との関係性を再構築する前に、まずは閉じていた家族との関係性を開き、家族との建設的な健全な新たな関係性を結んでいくことから始める必要がある。ひきこもりの状態を変えることを支援の目的とするのではなく、新たな関係性を構築することの意味を本人が認識できるよう働きかけることが求められる。

特集コーナーあれこれ

「大阪の社会福祉」では、国のさまざまな動向、市の施策、市・区社協や各地域における取組みなどについて、その時々福祉情報を伝えています。

A4判へのリニューアルと同時に始まった、区ごとの取組みを紹介する特集コーナーは、区において独自事業が急速に広がったことが背景にあります。また、新型コロナウイルス感染症が地域福祉活動に及ぼした影響も、特集コーナーに反映しています。

平成25年5月発行の7008号からは、地域活動への新たな参画をねらいとして「世代につなぐ地域活動者に聞く」を連載し、ここから座談会や冊子発行などにもつながりました。（右下）

平成30年6月発行の757号からは、多様な居場所づくりの実践をつたえる「居場所いろいろ」を連載し、令和2年2月発行の777号まで17の居場所を紹介しました。(左上)

令和2年10月発行の785号からは、地域福祉に関わる人の、コロナ禍での思いに迫る「コロナの中で」を掲載しました。（左下）

各特集のバックナンバーは、市社協ホームページから読んでいただくことができます。



新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、多くの居場所活動が中止に追い込まれた影響を受け、令和2年2月の777号を最後にコーナーは休止中となっています。



「居場所いろいろ」コーナーを休止中、地域福祉活動に携わる人の、コロナ禍での思いや取組みを伝えるコーナーとして、現時点で5人の“声”を届けました。



記念すべき第一回目の「世代をつなぐ地域活動者に聞く」コーナー。このコーナーをきっかけに、座談会を開催、冊子も2冊発行し、地域活動の入口づくりのポイントを発信しました。

協同市理事會開催 ——70周年記念事業及び上半期の取

70周年記念事業及び上半期の取組みを報告

市社協は大阪府教育会館（たかつガーデン）で11月17日に理事会を開催しました。

体について、市・区社協を周知していくためのツールとして積極的に活用していく旨を報告し

はじめに、
本会の設立70周年

記念事業の取組みについて、作成した「70周年記念誌」「事業紹介パンフレット」「市・区社協活動紹介動画」の3点を紹介。70周年記念誌については、理事の皆さまにご協力いただいたページや、24区社協それぞれの活動掲載ページ等を主に紹介しました。事業紹介パンフレットについては、社協活動の実績を数字で表したページや、10年

次に、令和3年7月1日から本理事会開催日現在までの会長及び常務理事の職務執行状況について報告。この間の取組みとして、設立70周年記念社会福祉大会の開催や新型コロナウイルス感染症への対応、「第2期大阪市地域福祉活動推進計画」の推進状況、災害対応機能の強化に向けた取組み等について報告しました。

間のあゆみを年表にまとめたページ等、工夫を凝らしたページを中心に紹介しました。市・区社協活動紹介動画については、3種類作成したうち、事業紹介版及びリクルート版を実際

令和3年度
市民表彰の受賞者

市・区社協、民生委員児童委員協議会（民児協）の主な関係者の受章は次のとおり（敬称略）

【区政功劳】

林 幸男（平野区社協会長、本会評議員）

【社会福祉功劳】

阪中 雅博（浪速区民児協会長、本会評議員）

【社会福祉功劳】

四宮 政利（生野区民児協会長、本会理事）

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上の安心

GK

 クルマの保険
 住まいの保険
 ケガの保険

www.ms-ins.com